

# 令和4年度 当初予算 一般会計予算 56億5,300万円

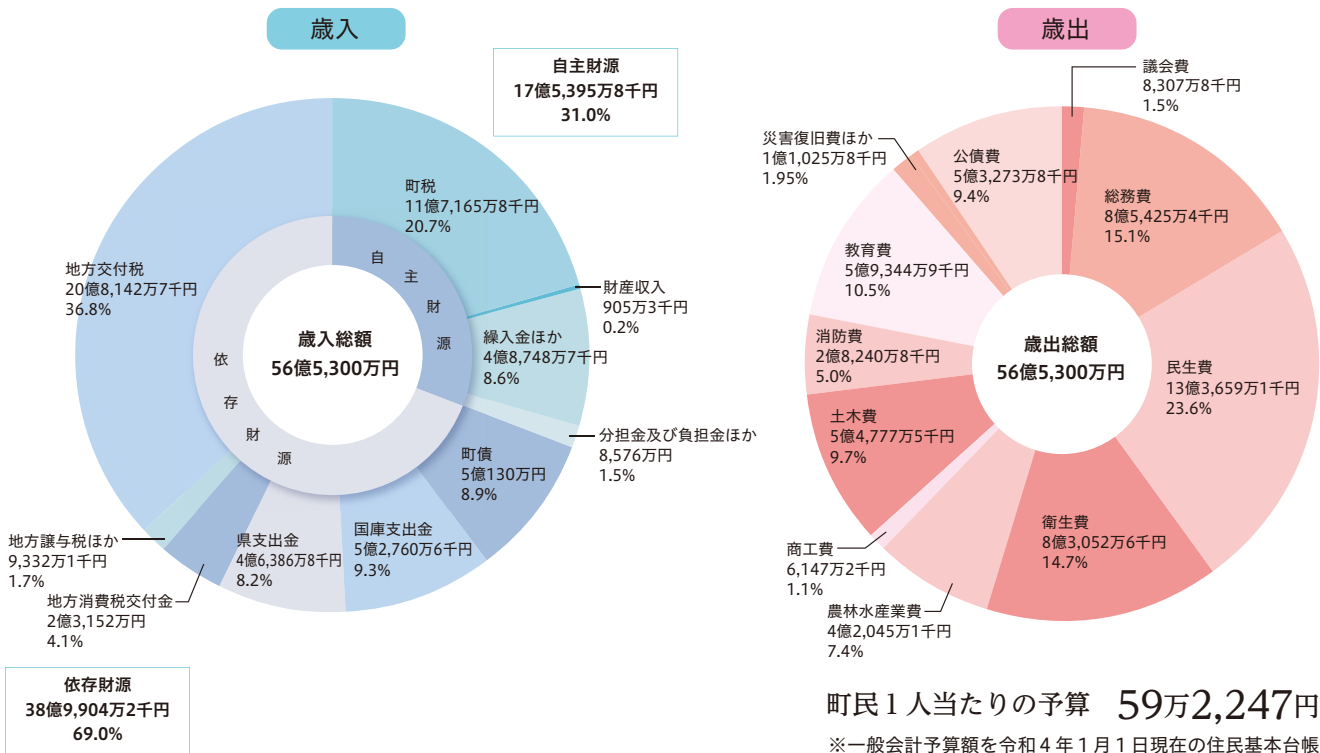
## 当初予算の概要

令和4年度一般会計予算の総額は56億5,300万円で、前年度対比2.0%、1億1,100万円の増額となりました。またすべての会計の予算総額は87億2,272万円で、8,355万1千円の増額となっています。

### ● 予算編成の基本的な考え方

令和4年度当初予算は、「未来へ おのまち総合計画」の重点事業に加え、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」や「過疎地域持続的発展計画」に基づく諸事業を基本に、「ひとつくり、子育て支援」「健康づくりの推進」「産業の更なる振興・発展」「支えあう地域づくり」を着実に推進するための予算として編成しました。

※令和4年度から予算書などは、町公式ウェブサイトに掲載します。



## 町民1人当たりの予算 59万2,247円

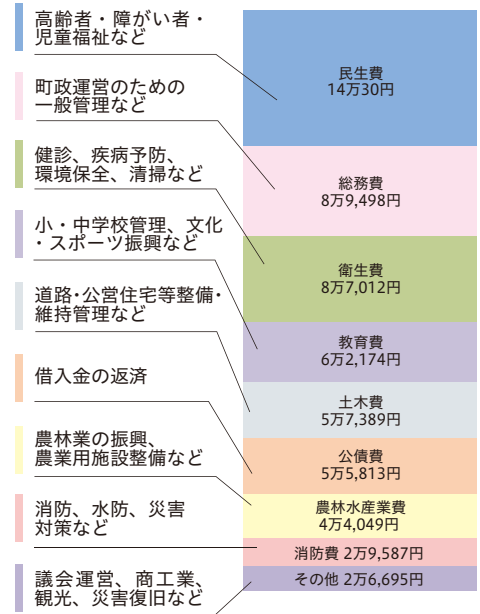
※一般会計予算額を令和4年1月1日現在の住民基本台帳人口9,545人で割って算出

### ● 令和4年度会計別予算額

(単位：千円)

会計	本年度予算額	前年度予算額	比較	増減率(%)
一般会計	5,653,000	5,542,000	111,000	2.00
特別会計	2,772,258	2,826,619	△54,361	△1.92
国民健康保険特別会計	1,145,981	1,165,156	△19,175	△1.65
後期高齢者医療特別会計	117,104	117,241	△137	△0.12
介護保険特別会計	1,430,843	1,464,817	△33,974	△2.32
浄化槽整備推進事業特別会計	76,197	77,333	△1,136	△1.47
文化・体育振興基金特別会計	2,133	2,072	61	2.94
公営企業会計				
水道事業会計	297,462	270,550	26,912	9.95
収益的収入	166,029	167,525	△1,496	△0.89
収益的支出	161,383	162,571	△1,188	△0.73
資本的収入	63,030	41,136	21,894	53.22
資本的支出	136,079	107,979	28,100	26.02

※公営企業会計(水道事業会計)予算額は、収益的支出および資本的支出の合計額



# 「未来へ おのまち総合計画」 令和4年度実施計画策定

小野町振興計画審議会委員に委嘱状が交付され、令和3年度第1回会議(書面開催)が2月9日から18日まで行われました。

この審議会は、町長の諮問に応じて、町の最上位計画である総合計画の樹立および実施に関する事項について調査審議するための機関です。

町では本会議での検討結果を踏まえ、「未来へ おのまち総合計画」の最終年度である令和4年度実施計画を策定しました。

基本計画に掲げる4つの基本目標の達成に向け、最重点20事業を含む、重点73事業を着実に実行し、将来像「人も自然も元気 みんなの笑顔がかがやくまち」の実現を目指します。

令和4年度に実施する最重点事業および重点事業は以下のとおりです。なお計画書全文は町公式ウェブサイトをご覧ください。

町公式ウェブサイト  
QRコード



## ●小野町振興計画審議会委員

(敬称略・職名は委嘱日時点)

(任期：令和4年2月9日から令和6年2月8日まで)

芥川 一則(福島工業高等専門学校ビジネスコミュニケーション学科教授)

村上早紀子(福島大学経済経営学類准教授)

先崎 文男(小野町行政区長会会長)

村上 勝徳(小野町商工会会長)

吉田 広一(福島さくら農業協同組合理事)

佐藤 健(ふくしま中央森林組合業務課長)

渡邊 一雄(小野町消防団団長)

先崎 悟(小野町民生児童委員協議会会長)

遠藤 明美(小野町母子保健推進員会会長)

石井 桂子(こまちっ子サロン会長)

矢作 裕子(小野町PTA連絡協議会会長)

先崎 真弥(飯豊ひまわり保育園保護者会会長)

阿部 君江(小野町婦人会会長)

渡邊 直栄(小野町商工会青年部部長)

二瓶 章一(小野町認定農業者会副会長)

高橋 宗彦(小野町異業種交流会会長)

## 最重点事業

### 基本目標 1

子育てや教育に喜びを感じ、  
そして生きがいを見出すために

最重点事業名(実施計画)	事業費(千円)
★幼児教育・保育環境充実事業	174,700
小中学校学力向上対策事業	14,000
外国語理解推進事業	4,800
特別支援教育推進事業	20,100
スクールバス運行事業	83,000
地域と学校の連携・協働事業	200
★多子世帯学校給食費負担軽減助成事業	10,000

### 基本目標 3

将来への不安のない  
健康的な暮らしを全ての町民へ

最重点事業名(実施計画)	事業費(千円)
各種健康診査受診率向上事業	18,200
壮年期からの健康づくり事業	8,700
運動の習慣化による健康づくり推進事業	2,700
公立小野町地方総合病院支援事業	154,300

### 基本目標 2

便利で住みよい  
きれいな町を目指して

最重点事業名(実施計画)	事業費(千円)
役場庁舎整備推進事業	20,800
小野インターチェンジ周辺開発推進事業	3,900

### 基本目標 4

働く喜びを  
みんなで感じるために

最重点事業名(実施計画)	事業費(千円)
農業者育成推進事業	6,000
優良種・乳牛導入事業	4,100
農業基盤整備事業	12,100
多面的機能支払交付金事業	26,800
6次産業化と発酵のまちづくり推進事業	8,200
町特産品販売力強化支援事業	1,500
創業支援事業	—

★…新規事業

## 重点事業

### 基本目標 1

子育てや教育に喜びを感じ、  
そして生きがいを見出すために

重点事業名(実施計画)	事業費(千円)
子育て世代包括支援センター事業	7,500
放課後子ども総合プラン事業	22,400
★子どもの居場所づくり事業	2,500
国際交流体験事業	10,200
読書活動推進事業	10,500
結婚支援事業	3,300
特定不妊治療費助成事業	800
すこやか出産妊産婦支援事業	1,200
笑顔とがんばり子育て応援事業	12,400
産後ケア事業	300
小野高校との連携推進事業	400

### 基本目標 3

将来への不安のない  
健康的な暮らしを全ての町民へ

重点事業名(実施計画)	事業費(千円)
障がい者(児)地域生活支援事業	21,900
地域包括ケアシステム構築・推進事業	23,300
介護予防事業	2,000
任意予防接種助成拡充事業	2,900
新型コロナウイルス感染症対策事業	27,600

### 基本目標 4

働く喜びを  
みんなで感じるために

重点事業名(実施計画)	事業費(千円)
街なか賑わい創出事業	32,900
森林経営管理事業	14,700
水田農業振興事業	9,000
有害鳥獣対策事業	12,300
林業専用道路整備事業	108,800
ふるさと納税事業	23,000
企業誘致、企業連携推進事業	2,700
産業・文化PR事業	5,000

### 基本目標 2

便利で住みよい  
きれいな町を目指して

重点事業名(実施計画)	事業費(千円)
情報発信力強化推進事業	11,100
ごみ減量化推進事業	100
地域おこし協力隊設置事業	22,500
空き家の有効利活用推進事業	100
定住推進事業	12,300
交通弱者支援事業	13,800
消防団技術向上支援事業	2,600
消防施設管理整備事業	14,700
防犯対策事業	6,300
観光誘客推進事業	13,600
県立自然公園事業	1,900
公営住宅等環境整備事業	11,300
水道管更新事業	57,000
飲用水確保対策事業	4,600
右支夏井川河川改修事業	10,300
合併処理浄化槽整備推進事業	33,200
街なか道路整備事業	66,600
町道及び生活道路維持事業	168,400
道路改良・舗装新設事業	118,800
農業用施設維持管理事業	17,300
★デジタルトランスフォーメーション推進事業	22,600
★地域づくり協議会の設置・運営事業	—
地域づくり応援事業	900
幅広い連携によるまちづくり事業	—
自主防災向上支援事業	5,900
高齢運転者自動車急発進防止装置設置支援事業	400
有機性廃棄物リサイクル推進施設整備事業	45,200
都市公園事業	8,700
橋りょう維持管理事業	38,000

★…新規事業



# 「小野町国土強<sup>きょうじん</sup>化地域計画」を策定

令和4年2月に小野町国土強<sup>きょうじん</sup>化地域計画を策定しました。  
その内容についてお知らせします。

## 「国土強<sup>きょうじん</sup>化地域計画」とは？

「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強<sup>きょうじん</sup>化基本法」に基づき、大規模自然災害などに備えるため、事前防災・減災と迅速な復旧復興に資する施策を策定し、計画的に実施するものです。

国土強<sup>きょうじん</sup>化地域計画では、「基本目標」を達成するため、「事前に備えるべき目標」が設定され、それに対応した「起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）」を定めます。このリスクシナリオに対して、「脆弱性評価（今後の検討課題）」をし、「脆弱性評価を踏まえ「強<sup>きょうじん</sup>化の推進方針」と「具体的な取り組み内容」を策定します。

## 計画期間

令和4年度から令和7年度まで

## 基本目標

いかなる大規模自然災害などが発生しようとも

- ① 人命の保護が最大限図られること
- ② 本町および地域社会の重要な機能が致命的な障害を受けず維持されること
- ③ 町民の財産および公共施設に係る被害を最小化すること
- ④ 迅速な復旧復興が図られること

## 主な推進内容

- 〈事前に備えるべき目標1〉  
「直接死を最大限防ぐ」  
① 安全安心な町づくりの推進  
② 道路、橋梁などの整備  
③ 河川および水路の防災・減災対策

④ 土砂災害からの防災・減災対策

- 〈事前に備えるべき目標2〉  
「救助・救急、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者などの健康・避難生活環境を確実に確保する」  
① 備蓄物資の充実・強化  
② 自助・近助・共助の推進  
③ 避難所の機能充実

〈事前に備えるべき目標3〉  
「必要不可欠な行政機能は確保する」

- ① 広域応援・受援体制の整備  
② 役場庁舎整備推進

〈事前に備えるべき目標4〉  
「必要不可欠な情報通信機能・情報サービスは確保する」

- ① 行政情報システムの業務継続体制の強化  
② 多様な情報伝達手段の確保

〈事前に備えるべき目標5〉  
「経済活動を機能不全に陥らせない」

① 地域高規格道路などへのアクセス向上

- ② 農業生産基盤の強化  
③ 地域コミュニティづくり
- 〈事前に備えるべき目標6〉  
「ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワークなどの被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる」

① 電力事業者などとの連携強化による停電対策の推進

② 地域公共交通の維持・確保

- 〈事前に備えるべき目標7〉  
「制御不能な複合災害・二次災害を発生させない」  
① 有害物質の流出・拡散防止対策の推進  
② 治山施設の整備等

〈事前に備えるべき目標8〉  
「地域社会・経済が迅速かつ従前より強<sup>きょうじん</sup>な姿で復興できる条件を整備する」  
① 災害廃棄物などの処理・収集運搬体制の充実・強化

② 被災者の生活再建の支援体制強化

③ 地域コミュニティづくり

小野町国土強<sup>きょうじん</sup>化地域計画は、町公式ウェブサイトに掲載していますので、ご覧ください。

町公式ウェブサイト  
QRコード



町民生活課

7216933

# 「小野町みんな笑顔で健康づくり推進条例」を制定

どんな条例なの？

町民の健康づくりを推進していくための基本理念や町の責務、町民、地域団体、事業者、保健医療福祉関係者の役割を明記しています。

どうして条例ができたの？

健康状態を示す指標の多くが県内の中でも低迷している当町において、町民一人ひとりの主体的な健康づくり活動などの推進や、その普及啓発・気運の醸成が必要で、また主体的な健康づくりを「社会全体」で支援していく仕組みづくりが必要であるため、条例を制定しました。

『皆さんと一緒に取り組みましょう！』

## 町 民

- 健康診査などの受診やその他の方法により自らの健康状態を把握しましょう。
- 自らの心身の状態に合った健康づくりに、主体的かつ継続して取り組みましょう。
- 町、地域、職場、学校などで行われる健康づくりの推進に関する活動に積極的に参加しましょう。

## 保健医療福祉関係者

- 町民の健康づくりに関する普及啓発に努めましょう。
- 町民が保健医療などに係るサービスを適切に受けられるよう配慮しましょう。

## 町

- 健康づくりに関する活動や取り組みに、積極的に協力しましょう。

## 地域団体

- 関係機関と連携し、町民などの意見を反映しながら、健康づくりの推進に関する施策を実施します。

## 事業者

- 従業員の健康づくりに主体的に取り組み、町などが行う健康づくりの取り組みへの協力を努めましょう。

今年度は町の健康増進計画の改定年度にもあたるため、今後健康意識や生活習慣に関する調査を行う予定です。町全体で健康づくりを推進するため、ご理解とご協力をお願いします。

健康福祉課  
7216934

## 「つどいの広場」開催のお知らせ

— 同じ悩みを語り合い、互いに支え合う場 —

障がいのある方やその保護者、または障がいのある方の支援を行っている方などの日頃の悩みを語り合う場として「つどいの広場」を開催します。

### ■日時

4月28日(木)

午前10時から11時30分まで

### ■場所

田村地方基幹相談支援センター

(福島県福祉事業協会内)

(田村市船引町北鹿又字沼ノ下121-190)

### ■対象者

田村市、三春町、小野町在住であればどなたでも参加可能です。

### ■参加料

無料

### ■申し込み方法

電話での申し込み

田村地方基幹相談支援センター

☎61-5056

### ☆田村地方基幹相談支援センターから☆

「障がい者差別解消法」

障がいのある人は、社会の中にあるバリアによって生活しづらい場合があります。

一人ひとりの命の重さは、障がいのあるなしによって変わることはありません。「当たり前」の価値観をあらためて社会全体で共有していくことが何よりも大切です。障がいのある人もない人も、互いにその人らしさを認め合いながら、共に生きる社会を目指しましょう。



## 団体の部 7 団体、個人の部 33 人が受彰

小野町文化・体育振興基金条例に基づく表彰

令和 3 年度の小野町文化・体育振興基金条例に基づく表彰の対象となったのは、団体の部 7 団体と個人の部 33 人でした。

この表彰は、文化・体育関係の県大会などにおいて上位の成績を収めた方や、東北大会、全国大会に出場するなど、功績のあった町内の小学生、中学生、高校生などを表彰するものです。

例年、表彰式を実施していましたが、今回は新型コロナウイルス感染防止のために開催を見送りました。受彰された皆さん、このたびはおめでとうございます。今後ますますのご活躍をご期待申し上げます。なお受彰団体および受彰者は下記のとおりです。(敬称略・所属は表彰当時)

### ● 団体の部

功績内容	団体名
みんなで跳ぼう！ webなわとびコンテスト 第 1 位	小野小 2 年 1 組 Ho-ta-ru! 4 年 1 組(小野小学校)
キャッチボールクラシック2021福島 県大会 第 2 位	小野中学校野球部
福島県書きぞめ展 優秀学校賞	小野中学校
東北高等学校放送コンテスト 最優秀賞	小野高等学校放送部
第10回ご当地！絶品うまいもん甲子園 決勝大会 準優勝	小野高等学校家庭クラブ
福島県農業クラブ連盟「平板測量競技大会」 最優秀賞	小野高等学校農業クラブ

### ● 個人の部

功績内容	氏名	所属	功績内容	氏名	所属			
書道	全国大会特別賞	長久保周子 安積黎明高3年	フライング ディスク競技	村上麻莉奈	小野中 2 年			
	福島県書きぞめ展 書きぞめ大賞	宗像 奏美 小野小 6 年		県出場選手選考会通過	村上茉奈美	小野中 3 年		
	福島県書きぞめ展 書きぞめ準大賞	春日望愛琉	小野小 3 年	やり投げ 砲丸投げ	根本 穂波	日大東北高 2 年		
		岩塚 結咲	小野小 4 年					
		成田 百花	小野小 5 年	砲丸投げ	宗像 亜恋	小野中 3 年		
		長久保育男	小野中 1 年	空手	古川 凌玖	小野中 1 年		
長久保迪男	小野中 2 年	県大会第 2 位	阿部美緒理				小野中 3 年	
ピアノ	東北大会銀賞、銅賞	白石 堇 小野小 4 年	バレーボール	宗像 歩実	平工業高 1 年			
	県大会金賞 (福島民報社長賞)	会田 華音 小野中 1 年		県大会優勝	佐藤 凜	郡山北工高 3 年		
柔道	県大会第 1 位	吉田 優斗	小野小 6 年	読書感想文	福島県コンクール特選	瀬谷 美花	小野高 1 年	
		佐藤 希海	小野小 6 年		福島県コンクール特選	佐藤 優妃	小野高 1 年	
		上遠野愛和	学法石川高 1 年		読書感想画	福島県コンクール優秀賞		
		吉田 早希	田村高 3 年		読書感想文	福島県コンクール準特選	根本 心菜	小野高 2 年
軟式 野球	全国大会優勝	岩浅 凜久	小野小 6 年	読書感想画	福島県コンクール優秀賞			
	県大会優勝	大和田泰世	(株)タンガロイ	円盤投げ	県大会優勝	吉田大二郎	小野高 2 年	
		吉田 洸規	(株)タンガロイ	放送コンテスト	県大会第 2 位	西山かやの	小野高 2 年	
剣道	県大会第 1 位	吉田 騰貴	小野中 2 年	ポーツ競技腕 付クオドルプル	県大会第 1 位	草野 優	田村高 1 年	
				写真	世界大会国内選考通過	会田 慎	美正写真館	



## 子どものむし歯を予防しましょう



—新たに4歳児歯科教室を開催します—

### ●令和4年度

#### 子どものむし歯予防事業

##### フッ化物塗布事業

- 対象 2歳児、3歳児と4歳以上でこども園などに入園していない子ども
- 内容 町内の歯科医院でフッ化物塗布を行います。

##### 4歳児歯科教室(新規)

- 対象 3歳児健診でむし歯のあった4歳児とその保護者
- 内容 歯科健診やむし歯予防に関する歯科指導を行います。

##### 幼児施設歯科教室

- 対象 町内のこども園などに入園している子ども
- 内容 ブラッシング指導やむし歯予防のための生活習慣に関する講話を行います。

##### フッ化物洗口事業

- 対象 町内のこども園などに入園している4歳(年中児)から中学生で、保護者の同意があった子ども
- 内容 こども園や小・中学校でフッ化物による洗口(うがい)を行います。

今年度、町では子どものむし歯予防のために左記の事業を実施します。

令和3年度の歯科健康診査の結果、むし歯のある子どもは1歳6か月児健診の受診者40人中0人、3歳児健診の受診者62人中17人でした。1歳6か月児健診のむし歯のある子どもは年々減少し、令和元年度0人、令和2年度1人でしたが、3歳児健診のむし歯のある子どもはまだまだ多いのが現状です。

また令和2年度の6歳でむし歯のある子どもの割合は、町は50.6%で、国(36.5%)や県(46%)と比べて高い傾向にあります。

乳歯は6歳から12歳頃の間永久歯に生え代わります。乳歯にむし歯があると、永久歯になった後もむし歯になりやすく、むし歯の予防にはむし歯になりにくい生活習慣が大切です。

一生使っていく永久歯をむし歯にしないためにも、子どもの頃からのむし歯予防を心掛けましょう。

### ●令和3年度歯科健康診査結果

区分	受診者 (人)	むし歯なし (人)	むし歯あり (人)	むし歯あり の割合 (%)
1歳6か月児健診	40	40	0	0
3歳児健診	62	45	17	27.4



# おのまち 地域おこし協力隊活動記

## 冬の幸せ



こんにちは。地域おこし協力隊の阿井由加子です。

今年は寒い冬でしたね。寒いのは苦手ですが、小野町の冬で好きなのところが三つあります。

一つ目は雪景色。一面真っ白になる畑と山の景色がいつ見てもきれいですね。

二つ目は炭のコタツ。ポカポカ体が芯から温まり、なんとも心地良く一度入ったらずっと居たくなってしまいます。

そして三つ目は漬け物。白菜漬けやキムチ漬け、たくあん漬け、大根の酢漬けなど、この時期ならではの

漬け物を町の皆さんから教わっています。

漬け物は、そのご家庭ならではの味を楽しめるのがいいですね。本格的な漬け方から即席漬けまで、漬け物好きの私ですが、今まではスーパーで買うことしかありませんでした。昔、母がぬか漬けをしていたことがあるくらいです。毎年、各ご家庭で自家製漬け物をされていることに本当に驚きます。

春・夏の食材、ワラビやフキ、キュウリも保存して冬の時期に調理して食べる方法も教わり、伝統食の知恵のすごさを知りました。静岡の実家に小野町の漬け物を送ると、とても喜ばれます。こんなにおいしい白菜漬けは初めて食べた！と母と親戚からのリクエストがあり、今年は二回送りました。

そして小野町産の野菜も送るととても喜ばれます！冬野菜も、夏野菜



おいしい白菜漬けになるように水でじゃぶじゃぶ



凍み大根、初めて作りました

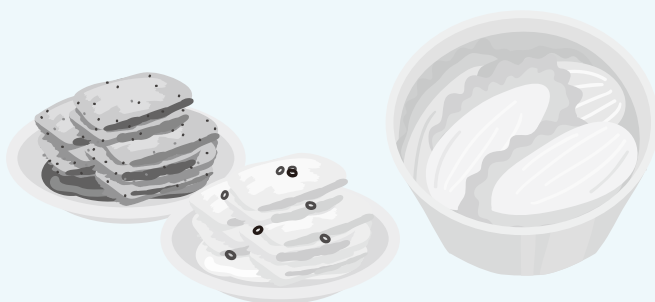
も、お米も、実家や友人に送るとみんな感激してくれて、鮮度の良さはもちろん、何より甘味と味の濃さに驚いてくれます。「子どもも大喜びだよ」と写真付きで友人からメールが届きます。食べるだけでなく、料理するところから楽しんでくれていて写真が届くと、すごくうれしいですね。未就学のお子さんもパパと一緒に料理のお手伝いをしてきています。小野町の食材が静岡や東京、愛知の友人宅の食卓を笑顔にしてくれて、私が作った食材ではないのですが、つつい自慢気になったりしています。

さまざまな幸せの中で、食の幸せはすごくシンプルで、一気に体がいっぱいになるように感じるのには私だけでしょうか(笑)。小野町の食材は、それ自体に力があるので、調理の際にあれこれと味付けをしなくても、おいしさがそのまま出てきます。特

### 今回の担当は…



阿井 由加子 隊員  
担当/移住・定住分野  
主な活動場所/  
つどっておのまち



に食文化や気候が違う地域では、ほかの土地の食材はそれ自体が初めて見るものであったり、普段の味わいと違ったりして、その魅力がさらに際立って感じるようです。



## ふるさと小野町会 ふれあい通信



約30年前、実家にて  
(母キミと)

小学生時代の思い出

**大樂 義勝**

千葉支部・大八出身

「ふきのとう」や「たらの芽」がスーパードに並び、春の息吹を感じる時期に、この原稿を書いていきます。

私の近況ですが、昨年4月から千葉県香取市内の病院で月10日ぐらい、受付の仕事をして自分の「ほまぢ(小遣い)」を稼いでいます。また2月に結婚40年となり、3人の子ども、5人の孫に恵まれ、毎日笑顔と感謝の気持ちを忘れないように暮らしています。

小学生時代の思い出として、いろいろある中から3点記載したいと思います。

一つ目は、「小野新町小学校の校歌」です。「仰げば東 矢大臣山 揺ゆるがぬ姿 鏡とし」この歌が好きで、今でも時々歌って故郷を思い出しています。亡き母も、私がこの校歌を歌うと、尋常小学校時代の校歌を歌い、その中で「いざや励まん、時は今」という一節を覚えています。

二つ目は、「大倉獅子舞」です。大倉獅子舞は、昔は大倉地区に生まれた長男だけが舞うことが許されてきました。二男の私は駄々をこねて「女獅子」で2回、「八番獅子」で2回参加しました。祭りでは、獅子舞殿を出る前に1回、塩釜神社で1回、獅子舞殿に帰って1回舞い、肉体的には疲れましたが、祭り好きの私には魅力的なものでした。

三つ目は、D51型蒸気機関車、通称「デゴイチ」です。私の実家は、磐越東線の小野新町駅から郡山方面一つ目のトンネルの手前の高台にあり、蒸気機関車が上り坂を力強く煙と汽笛を鳴らしながら走っていたのを鮮明に覚えています。

SLファンにはたまらない列車編成を定期的に見ることができました。それは一両目デゴイチ、二両目もデゴイチ、三両目から五両目ぐらいまでは、客車か貨車が連結し、最後尾には、なんと、進行方向と逆向きに連結されたデゴイチがけん引され走行しているのです。当時はこれが当然とと思っていましたが、大変珍しい光景だと後で知りました。デゴイチは前方向にしか進めないのです、方向転換をするための「転車台」が設置されていた小野新町駅で方向変換し、連結していることを知りました。

「デゴイチ」は私が小学5年生まで走っていましたが、その後、朱色のディーゼル機関車DD51型になり、今では懐かしい思い出となっています。

今、世界がコロナ禍で疲れていますが、小野町の皆さん、「笑顔とがんばりの町」の心意気で元気に過ごしましょう。ファイト！

## 広告募集中

詳しくは、お問い合わせください。

☎総務課 ☎72-2111